

産業機械部門：製品導入事例集を制作

～古河産機システムズ製品の魅力を一冊に凝縮～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、このほど、製品導入事例集『導入事例で知る 古河産機システムズ PRODUCTS GUIDE』を制作し、古河産機システムズ Web サイトで公開しました。

古河産機システムズは、砕石・鉱山・鉄鋼・非鉄製錬・化学等の民間産業分野から、下水処理場・トンネル工事等の官公庁分野まで、幅広いお客さま向けに多彩な製品を提供しています。本事例集では、各製品の特長を分かりやすく説明するとともに、「産業編」「インフラ編」として業界ごとに分けて、具体的な導入・課題解決事例をまとめました。

古河産機システムズは、今後も、より多くのお客さまに製品の魅力を伝え、認知度向上を図るとともに、お客さまの課題解決に貢献できるよう、より一層のマーケティング経営の実践に取り組んでいきます。



『導入事例で知る 古河産機システムズ PRODUCTS GUIDE』

https://www.furukawa-sanki.co.jp/wp/wp-content/themes/furukawasanki/pdf/products/product_guide.pdf

■ 一部紹介

① P1～P2「古河産機システムズとは」

古河産機システムズの主力製品群（ポンプ・ポンプ設備、マテリアル機械、鋼橋・鋼構造物、ベルトコンベヤ）と技術のルーツ（開発経緯）を見開きで紹介。俯瞰して製品群を知る当事例集の扉ページとなっています。

[illegible]

②P4「産業編/鉄鋼」、P8「インフラ編/トンネル工事・鋼構造物」

「産業編/鉄鋼」では、鉄を作るための様々な工程（製銑・製鋼）で用いられる古河産機システムズの製品を紹介。また、「インフラ編/トンネル工事・鋼構造物」では、地盤が軟弱な都市部地下や海底でのトンネル工事に用いられるシールド工法で活躍する製品のほか、道路橋や高速道路の高架橋等の鋼構造物の施工実績を紹介しています。

[illegible][illegible]

③P9「SICON®編」、P10「部門横断事業」

「SICON®編」では、環境負荷を大幅に低減できる密閉式吊下げ型コンベヤ「SICON®」を紹介。また、「部門横断事業」では、東日本大震災の復興事業を紹介しており、マテリアル機械・鋼構造物・ベルトコンベヤの3つの部門が連携し、それぞれの特長を活かして、早期復興が求められる高台移転工事にどのように貢献したのかを知ることができます。

SICON®編

ベルトコンベヤ

環境負荷を大幅に低減できる、密閉式吊下げ型コンベヤ「SICON®」

密閉式吊下げ型コンベヤ「SICON®」は、土砂などの粉じんやコンベヤベルトで塵埃に染み、モノノールのように吊下げて搬送。密に閉じられ、密閉性を高く保ちます。また、密閉性を高く保つことで、密閉性を高く保ちます。また、密閉性を高く保つことで、密閉性を高く保ちます。

SICON®の特長

- 省エネ+自由な搬送ライン**
 - 経路上に摩擦抵抗が少なく、動力伝達効率が高いため、省エネが可能です。
 - 自由に曲がるため、自由な搬送ラインが可能です。
- 粉じん・騒音・振動の抑制**
 - 密閉性を高く保つことで、粉じん・騒音・振動の抑制が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、粉じん・騒音・振動の抑制が可能です。
- 安全性の高い搬送が可能**
 - 密閉性を高く保つことで、安全性の高い搬送が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、安全性の高い搬送が可能です。

SICON®による課題解決

- 粉じん・CO₂排出削減**
 - 密閉性を高く保つことで、粉じん・CO₂排出削減が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、粉じん・CO₂排出削減が可能です。
- 騒音や振動の抑制**
 - 密閉性を高く保つことで、騒音や振動の抑制が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、騒音や振動の抑制が可能です。
- 渋滞や事故を回避**
 - 密閉性を高く保つことで、渋滞や事故を回避が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、渋滞や事故を回避が可能です。
- 運転手不足の解消**
 - 密閉性を高く保つことで、運転手不足の解消が可能です。
 - 密閉性を高く保つことで、運転手不足の解消が可能です。

導入事例「SICON®」編

【中央自動車道新小仏トンネル工事とは】
新小仏トンネル工事とは、中央自動車道の渋滞解消を目的としたプロジェクトです。東京都の中央自動車道に、新小仏トンネルを建設し、渋滞を解消します。

現場の課題

- 密閉性を高く保つことで、現場の課題を解決します。
- 密閉性を高く保つことで、現場の課題を解決します。

「SICON®」による解決

- 密閉性を高く保つことで、現場の課題を解決します。
- 密閉性を高く保つことで、現場の課題を解決します。

部門横断事業

マテリアル機械
ベルトコンベヤ
鋼構造物

早期復興が求められる高台移転工事に3つの部門横断で対応

陸前高田市の復興事業における各事業部の役割

マテリアル機械「破砕設備」

破砕設備は、土砂を破砕し、再利用するための設備です。高台移転工事では、土砂を破砕し、再利用することで、工事の効率を向上させます。

鋼構造物「仮橋設備（ベルトコンベヤ専用用）」

仮橋設備は、仮橋を建設するための設備です。高台移転工事では、仮橋を建設することで、工事の効率を向上させます。

ベルトコンベヤ「搬送設備」

搬送設備は、土砂を搬送するための設備です。高台移転工事では、土砂を搬送することで、工事の効率を向上させます。

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875年（明治8年）8月

設立：1918年（大正7年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,908人 〈単独〉205人 [2025年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破砕機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成16）年5月

資本金：3億円

従業員数：448名[2025年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>